

キルトジャパン

針休めの針仕事 2016年4月号 春 165号

簡単! 三角のプチケース

秋本雅子

●用意するもの (基本1点分) ●

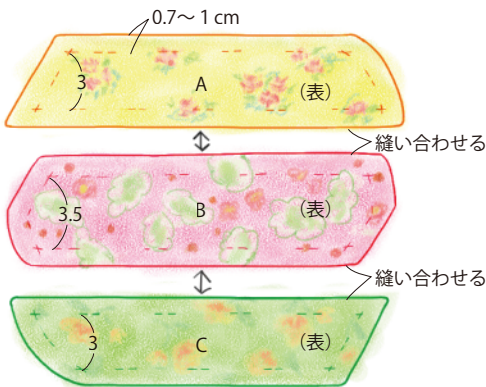
- パッチワーク用布…プリント3種各5×25cm
- 裏布・薄地キルト綿…各15×25cm
- レーステープ…幅1.4×25cm
- ジャバラテープ…オレンジジ幅0.7×25cm
- 丸大ビーズ…赤適宜
- スナップ…直径1cm2組
- 5番刺しゅう糸…グリーン系段染め適宜

撮影/宮下昭徳
スタイリスト/井上輝美
イラスト/小池百合穂

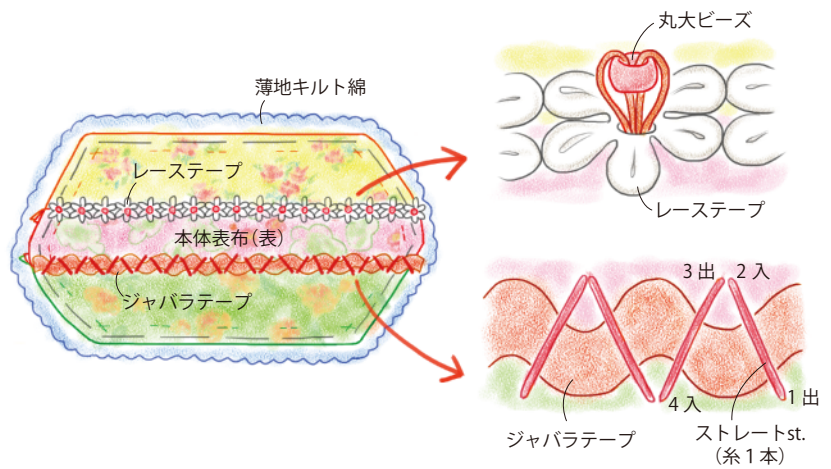


*単位は cm

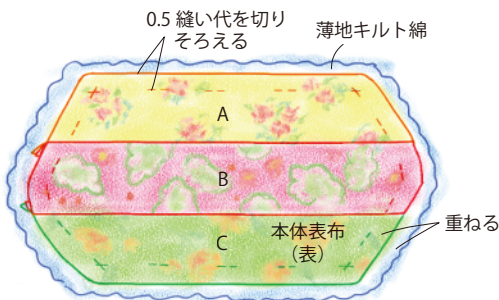
1 縫い代をつけた表布A、B、C、3枚をパッチワークして縫い合わせ、表布を作ります。



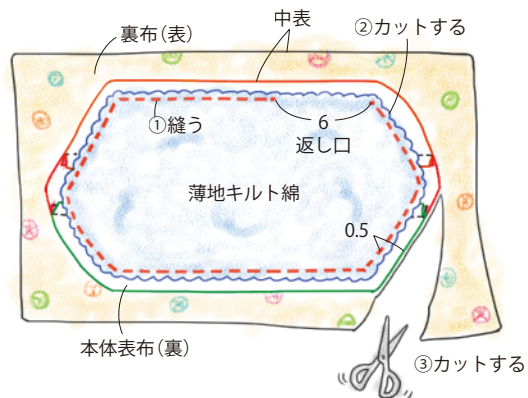
4 周囲以外のしつけをはずし、落としキルトの上にレーステープとジャバラテープを重ね、丸大ビーズと刺しゅう糸で飾り止めます。



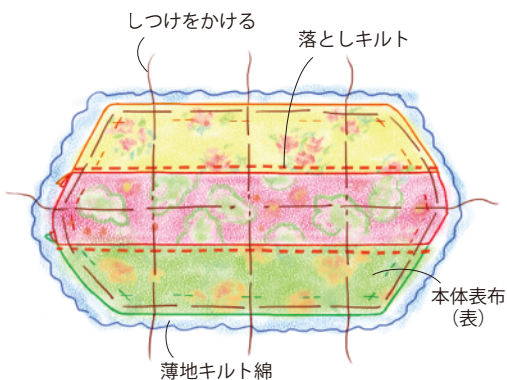
2 表布より一回り大きくあら裁ちした薄地キルト綿の上に表布を重ねます。



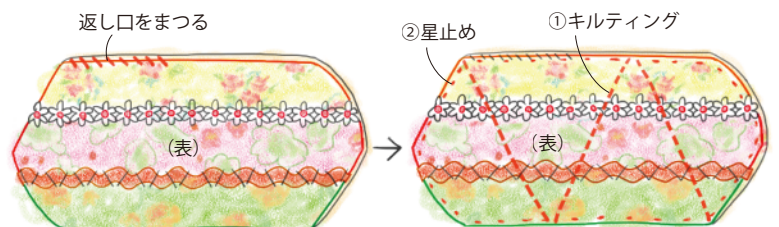
5 4と裏布を中表に合わせ、返し口を残して周囲を縫います。薄地キルト綿のみを縫い線の際でカットし、表布と裏布の縫い代を0.5cmに切りそろえ表に返します。



3 中心から外に向かってしつけをかけ、最後に周囲にしつけをかけます。ピースワークの際に落としキルトをします。



6 表に返した本体の返し口をまつり閉じます。キルティングをし、形を整えて周囲に星止めをします。



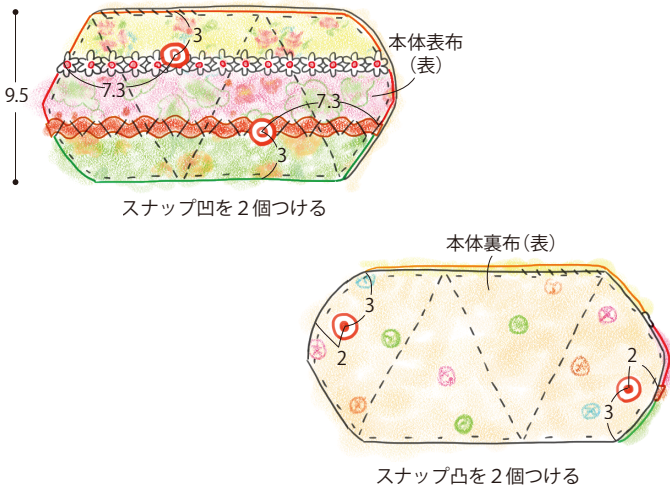
キルトジャパン

針休めの針仕事 2016年4月号 春 165号

簡単! 三角のプチケース

秋本雅子

7 本体表側・裏側にそれぞれスナップを縫い止め、キルティングラインに沿って三角に折り、スナップを止めるとプチケースのでき上がりです。



応用作品

プリント2種を中央で縫い合わせ、裏布とキルト綿を合わせて表に返してから、落としキルトを含め図のようにキルティングをします。

ピースワークのヘキサゴン部分はでき上がりサイズより少し大きめにつないでおき、パッチワークをして本体表布を縫い合わせます。その後、でき上がり線を引き直し、基本のプチケース同様に作ります。

